

# 一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会 プライマリ・ケア認定薬剤師研修会

## 「在宅緩和ケアへのかかわり 在宅療養支援診療所薬剤師の立場から」 「かかりつけ患者さんが『がん』になったときのために」 (2022年10月2日 日曜日)【午後】オンライン開催案内

【一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会は日本医学会の第109分科会です。そして、プライマリ・ケア認定薬剤師制度は公益社団法人薬剤師認定制度認証機構（CPC）から「特定領域」の認定制度としての認証（認証番号P02）を取得しております。】

「在宅緩和ケアへのかかわり 在宅療養支援診療所薬剤師の立場から」

少子高齢化が顕著なわが国において、在宅医療のニーズは高まり続けています。

本研修会では特に在宅緩和ケアに焦点をあてて、日頃から在宅療養支援診療所薬剤師として、院内で、また地域の多職種とどのようにかかわっているかの現状と、課題と感じている事を共有させていただきます。今後の薬剤師としてのかかわり方について一緒に考える機会を提供できればと考えています。

「かかりつけ患者さんが『がん』になったときのために」

本邦では、2人に1人ががんに罹患し3人に1人ががんで死亡すると言われおり、がんはcommonな疾患であると言える。近年、分子標的薬や免疫チェックポイント阻害薬などの登場により生命予後の改善が期待できるようになった一方、治療期間の長期化や新しい副作用への対応、更には精神心理的なケアの重要性も増し、薬剤師への期待も大きくなってきている。本研修会では、がん治療の流れ、薬物療法と副作用対策、薬薬連携などについて、事例も交えて概説したい。

今回は新型コロナウイルス感染症の拡大を考慮し、ZOOMを使ったオンライン研修会とさせていただきます。研修に参加するには、一人一台のインターネットに接続可能なPC（カメラとマイク付き）、またはタブレットが必要となります。

(細則による必須領域：A, B, C, D, F, J)

| 要 項 |      |  |
|-----|------|--|
| 1   | 主 催  | 一般社団法人 日本プライマリ・ケア連合学会 プライマリ・ケア薬剤師認定制度委員会   |
| 2   | 研修期間 | 2022年10月2日(日)【午後】13:20~16:30   |
| 3   | 研修会場 | Zoomを利用したオンラインでの研修会になります。お申し込みで入力したメールアドレスに配信URLを送付いたしますので、開始時間になりましたら、そのURLをクリックして研修会にご参加下さい。研修会終了後、グーグルフォームへのアンケートに当日中にご回答下さい。 |
| 4   | 認定単位 | 薬剤師:2単位(認定薬剤師単位)、医師:1.5単位(更新のための単位)  |
| 5   | 受講資格 | 薬剤師、医師、歯科医師、看護師、医療職、医療関係者  |
| 6   | 定員   | 80名(1コマ目:グループワーク形式、2コマ目:講義形式)  |
| 7   | 受講申込 | 締め切り:2022年9月16日(金)午後5時<br>ホームページからの申込による先着順となり、定員になり次第締め切ります。<br>電話、ファクシミリ、メールによる申込は受け付けておりません。                                  |
| 8   | 受講振込 | 申込書を受信後、順次ご入金方法についてご案内させていただきます。<br>※ 指定期日にお振込みの確認ができない方は、キャンセル扱いとなりますのでご留意願います。   |
| 9   | 受講料  | 5,500円 但し、日本プライマリ・ケア連合学会会員は4,000円<br>※ 受講料入金後のキャンセル又は欠席の場合、原則として受講料の返金はできません。  |

申し込み先：日本プライマリ・ケア連合学会事務局担当係プライマリ・ケア認定薬剤師研修会事務局  
〒550-0001 大阪府大阪市西区土佐堀1-4-8 日栄ビル703A 有限会社あゆみコーポレーション内

TEL:06-6449-7760 FAX:06-6441-2055 [j pca@a-youme.jp](mailto:j pca@a-youme.jp)

# プログラム(午後)

2022年10月2日(日曜日)

|             |   |
|-------------|---|
| 13:00～      | 受付  |
| 13:20～14:50 | <b>「在宅緩和ケアへのかかわり 在宅療養支援診療所薬剤師の立場から」</b><br>講師:岡崎 理絵<br><br>少子高齢化が顕著なわが国において、在宅医療のニーズは高まり続けています。本研修会では特に在宅緩和ケアに焦点をあてて、日頃から在宅療養支援診療所薬剤師として、院内で、また地域の多職種とどのようにかかわっているかの現状と、課題と感じている事を共有させていただきます。今後の薬剤師としてのかかわり方について一緒に考える機会を提供できればと考えています。  |
| 14:50～15:00 | 休憩  |
| 15:00～16:30 | <b>「かかりつけ患者さんが『がん』になった時のために」</b><br>講師: 田中 康裕<br><br>本邦では、2人に1人ががんに罹患し3人に1人ががんで死亡すると言われおり、がんはcommonな疾患であると言える。近年、分子標的薬や免疫チェックポイント阻害薬などの登場により生命予後の改善が期待できるようになった一方、治療期間の長期化や新しい副作用への対応、更には精神心理的なケアの重要性も増し、薬剤師への期待も大きくなってきている。本研修会では、がん治療の流れ、薬物療法と副作用対策、薬薬連携などについて、事例も交えて概説したい。<br><br>( 細則による必須領域 : A, B, C, D, F, J ) |

20分以上の遅刻・早退は原則単位になりませんのでご注意ください。

## 【講師紹介】

氏名 : 岡崎 理絵(薬剤師)

所属 : 医療法人社団鉄祐会 祐ホームクリニック千石

氏名 : 田中 康裕 (薬剤師)

所属 : 医療法人 輝山会 輝山会記念病院 薬剤部